2026 年 11 月 11 日
株式会社ＪＰＸ総研

# CredNex が PM Award 2026 で優秀プロジェクト賞を受賞

株式会社東京証券取引所及び株式会社ＪＰＸ総研が、富士通株式会社と共同で構築した、ETF 設定・交換プラットフォーム「CredNex」[1]につきまして、PM Award 2026[2] において「優秀プロジェクト賞」を受賞いたしました。

PM Award とは、国際的なプロジェクトマネジメント啓発団体である PMI, Inc.の協力のもと、日本のプロジェクトマネジメントの啓発・普及団体である一般社団法人 PMI 日本支部が主催する、未来創造に繋がる日本国内および日本企業・団体による優れたプロジェクトを表彰する制度です。

今回の受賞は、運用会社・指定参加者・信託銀行・マーケットメイカーという立場の異なる市場参加者の皆様との対話を重ね、個社では解決できない業界共通の課題であった ETF 設定・交換業務の自動化・高速化を、利用者の皆様とともに業界全体で創り上げた取り組みが高く評価された結果と考えております。

本プロジェクトでは、設定・交換に「高速性」と「快適性」をもたらすことを目標としており、これからも ETF 市場のさらなる効率性と利便性の向上に向け、東証とともにより良い市場環境の構築に貢献し続けて参ります。

**【本件に関するお問い合わせ】**
株式会社ＪＰＸ総研　IT ビジネス部 CredNex 担当
TEL：03-3666-1361（代表）　　E-mail：ask-crednex@jpx.co.jp

---

1 ETF（上場投資信託）の設定・交換業務を支えるプラットフォーム
（https://www.jpx.co.jp/corporate/news/news-releases/1030/20250922-01.html）

2 PM Award 2026（https://www.pmij-award.net/）及び一般社団法人 PMI 日本支部（https://www.pmi-japan.org/）による PM Award 2026 受賞者発表についてのニュースリリース（https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000027.000078755.html）

## （参考）CredNex の特長

CredNex（クレドネックス）は、ETF（上場投資信託）の設定・交換業務を支えるプラットフォームです。これまで証券会社・運用会社・信託銀行にまたがる手作業のプロセスが市場成長のボトルネックとなり得る課題を抱えていましたが、個社では解決できないこの業界横断の課題を、市場参加者の皆様とともに業界全体で解決することを目指して構築しました。

設定・交換に「高速性」と「快適性」をもたらすことで、市場価格と基準価額の連動性を高め、ETF を売買する投資家が適正な価格で安心して取引できる市場環境の実現に寄与しています。

### 【CredNex の全体像】




### 【CredNex の特長】

| | |
|---|---|
| 1 | 業界共通の基盤 |
| 2 | 自動承認と API |
| 3 | MM の直接接続 |
| 4 | 利用者との共創 |

**運用会社・指定参加者・信託銀行・マーケットメイカーの 4 者を一つのプラットフォームでつなぐ。**
電話・メール・手作業で行われていた申込から承認までを電子化。全 50 社が移行・新規参加した業界標準の基盤。

**銘柄ごとに設定した条件で申込を自動承認。Web-API で一連の作業を自動化。**
時間単位を要することもあった申込から承認までを分単位に短縮し、手作業による確認・入力を大幅に削減。

**マーケットメイカーが CredNex に直接申込を送信し、指定参加者が承認。**
実質的な申込時限が延び、立会終了直前まで設定・交換が可能に。厚く正確な気配提示で投資家の取引機会を広げる。

**市場参加者へのインタビューとユーザテストを重ねるユーザ中心設計で業務フローを設計。**
初回稼働から本稼働へと段階的に機能を拡充し、生成 AI も活用しながら稼働後も改善を継続。